



内田えつし県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

成人難病の医療費

県は独自の助成制度を

東日本大震災で大きな被害を被った浦安市の復旧に力を注いできた内田悦嗣県議(2期)は、推されて商工労働企業常任委員会の委員長に就任、千葉県経済の振興へ決意を新たにしています。6月県議会では一般質問に登壇し、震災対策や放射能対策について県の施策を質したほか、難病対策や企業庁問題などについて質問しました。質疑と県の答弁を特集します。

6月県議会一般質問 浦安市特集



地元浦安市の震災復旧対策を質問する内田悦嗣県議

内田議員 全国どこに住んでも同じサービスを受けられるようにならない行政サービスのうち、特に福祉と医療、教育の行政サービスは格差があつてはならない。
難病対策だが、成人前を対象にした小児慢性特定疾患研究事業で指定され、治療費の助成がある病気が、成人後の難病性疾患克服研究事業では助成がないものが多い。隣の東京都では、成人後の助成について独自の制度を設けている。そこで尋ねるが、難病性

商工労働企業常任委員会委員長に就任

この共通する29疾患のうち、難病性ネフローゼ症候群など18疾患については、成人後は治療方法の研究対象となっているものの、医療費の助成対象にはなっていません。
内田議員 千葉県独自の助成制度を構築すべきと考

疾患克服研究事業のうち、小児慢性特定疾患治療研究事業と連動している疾患はどれくらいあるのか。また、そのうち公費負担のない疾患はどれくらいあるのか。
保健医療担当部長 難病性疾患克服研究事業の130疾患のうち、小児慢性特定疾患治療研究事業の514疾患と共通する疾患は、分類方法に違いがあります。29疾患と認識しております。

えるかどうか。
保健医療担当部長 難病患者への医療費助成については、現在、国の難病対策委員会において、小児慢性特定疾患治療研究事業からの継続の問題も含めて、幅広く公平に助成対象とすることを検討しています。県としても、生活面で長期にわたり支障がある重篤な難病性疾患については、国の判断により対象疾患が拡大され、事業が全国統一に実施されることが望ましいと考えております。

内田議員 見舞金制度を設けることはできないか。
保健医療担当部長 難病性疾患については、国の研究班が調査研究を進め、診断基準を確立した上で、医療費助成対象の範囲を決定しているところであり、見舞金を含め、公的助成の範囲を県独自に定めることは

難しいと考えています。このため、県としては、国の責任において早急に対象疾患の拡大を行い、医療費助成されることが望ましいと考えており、引き続き、国に対して強く要望してまいります。
また、企業庁管理の施設については、50箇所中約34億円相当の被害を受けましたが、全体の65%が発注済みであり、このうち約12億円の事業が完了しています。

震災被害 企業庁管理施設 復旧遅れ目立つ

内田議員 東日本大震災から1年3カ月が経過した。県や市町村による復旧への取り組みに対して深甚なる敬意を表するが、その一方で、復旧の遅れが出てくる箇所もあるようだ。そこでうかがうが、公共施設の震災からの復旧状況はどれくらいになっているのか。また、水道局、企業庁などの公営企業についても

併せてご説明いただきたい。
防災危機管理部長 県施設の震災からの復旧状況についてご質問ですが、道路、河川、港湾などの公共施設については、403箇所中約140億円相当の被害を受けましたが、全体の93%が発注済みであり、このうち約44億円の事業が完了しています。

次に、水道局管理の施設

内田議員 国に對して要望されていることは引き続きお願いする。県として、県民に対して、何ができるのか早急に検討していただきたい。

また、企業庁管理の施設については、50箇所中約34億円相当の被害を受けましたが、地元市などの復旧方法の協議の関係から、本年度に本格的な復旧工事を実施することとしており、発注済額は全体の9%に留まっているところです。なお、このうち約2億円の事業が完了しています。

内田議員 まず、震災対策について、復旧状況を答弁していただいたが、やはり企業庁管理の施設の遅れが目立つように感じる。

当然、関係市町村との調整もあるのでやむを得ないことと思うが、やはりインフラの復旧なくしては、その後の次のステップ、復興へはなかなか進めないものでありますので、県施設の早期完全復旧を強く要望する。

内田えつし県議プロフィール

○経歴○

- 昭和40年 浦安市(当時町)堀江生まれ
- 昭和63年 浦安市役所入庁
- 平成15年 浦安市議会議員当選
- 平成19年 千葉県議会議員当選
- 平成23年 千葉県議会議員再選

○現職○

- 県議会 商工労働企業常任委員会委員長
- 東日本大震災復旧・復興対策特別委員会委員

液状化被害の富岡交番

年内再開を要望

内田議員 液状化で傾いた浦安市の富岡交番の再整備の進捗状況はどのようになっているのか。

警察本部長 富岡交番の建設につきましては、本年10月末までの完成を目標に取り組み、4月に入札を行いましたが入札者がなく不調でありました。そこで、業者数を増やし業者のランクも格上げするなどして、第2回目の入札を実施し、今月開札を行いました。再度不調に終わったところでありました。

内田議員 液状化で傾いた浦安市の富岡交番の再整備の進捗状況はどのようになっているのか。

警察本部長 富岡交番の建設につきましては、本年10月末までの完成を目標に取り組み、4月に入札を行いましたが入札者がなく不調でありました。そこで、業者数を増やし業者のランクも格上げするなどして、第2回目の入札を実施し、今月開札を行いました。再度不調に終わったところでありました。

内田議員 ようやく東京湾へのセシウム流入のモニタリング調査が開始されたが、漁業関係者や鮮魚仲卸業者などへの風評被害を払しょくするためにも、調査結果を速やかに公表していくことなど、千葉県産の水産物の安全性を積極的にアピールする必要がある。

内田議員 今年度中、出来るだけ早い時期とのことであるが、出来れば年内くらいには再開できるようにお願いしたい。



被災した千鳥地区の護岸を視察する内田悦嗣県議

現在、移動交番を配置していただいているが、近隣住民のいつでも行けば相談が出来る、警察官がいる交番が欲しいとの思いを十分に理解いただき、仮設交番

についても、色々手続きはあると思うが早期に設置をお願いしたい。
老朽水門、排水機場 更新整備の検討要望
内田議員 津波浸水予測

東京湾流入の放射性物質

旧江戸川河口も調査を

内田議員 ようやく東京湾へのセシウム流入のモニタリング調査が開始されたが、漁業関係者や鮮魚仲卸業者などへの風評被害を払しょくするためにも、調査結果を速やかに公表していくことなど、千葉県産の水産物の安全性を積極的にアピールする必要がある。

内田議員 6月13日からモニタリング調査を始めたことは評価している。国に対して働きかけについても、よくやっ

放射線物質の移動状況の正確な把握をすることにより、今後の適切な対応に役立ててまいりたいと思います。

内田議員 企業庁は新経営戦略プランに基づく清算会計設置方針を策定したが、多くの課題が残っている中で清算会計設置は時期尚早と考えるがどうか。

内田議員 清算会計設置方針では、土地造成整備事業の収束後の清算業務の受け皿として、企業庁に清算会計を設置し、平成25年4月1日に資産などを移管することとしています。

内田議員 浦安市、千葉市との包括協議の進捗状況はどのようになっているのか。

企業庁長 浦安市及び千葉市に引き継ぐ公共施設については、これまでの包括協議を通じて、浦安市では約

図が公表されたが、浦安市の水門、排水機場は老朽化しつつあり、今後、更新整備が必要であると考えられるがどうか。
県土整備部長 県では、老朽化しつつある排水機場

や水門について、点検・補修により可能な限り機能を維持させる長寿命化計画を策定し、計画的に管理を行っているところだ。
浦安市にある排水機場、水門については、平成23年

度には猫実川排水機場の長寿命化計画を策定し、今後、同計画に基づき施設の延命化に着手してまいります。
また、境川排水機場及び堀江排水機場についても、今年度中に長寿命化計画を策定する予定です。

ただ、流入河川の河口と良いながら、民間の大学の先生が調査を行っている中で、流入が認められるとされている旧江戸川河口部について、調査地点から外れているようだ。
この地点は、調査手法上の課題があるのかもしれないが、一番大切な場所が抜けているように思う。是非とも、調査地点にこの旧江戸川河口部を加えていただきたいと強く要望する。

内田議員 水門、排水機場の長寿命化計画については、実際にポンプが壊れたり、外国製であったりと対応できない状況も出ている。
必要な部分については、更新整備の検討をお願いしたい。

内田議員 水門、排水機場の長寿命化計画については、実際にポンプが壊れたり、外国製であったりと対応できない状況も出ている。
必要な部分については、更新整備の検討をお願いしたい。

内田議員 企業庁は新経営戦略プランに基づく清算会計設置方針を策定したが、多くの課題が残っている中で清算会計設置は時期尚早と考えるがどうか。

内田議員 清算会計設置方針では、土地造成整備事業の収束後の清算業務の受け皿として、企業庁に清算会計を設置し、平成25年4月1日に資産などを移管することとしています。

内田議員 浦安市、千葉市との包括協議の進捗状況はどのようになっているのか。

企業庁長 浦安市及び千葉市に引き継ぐ公共施設については、これまでの包括協議を通じて、浦安市では約

企業庁清算で公共施設 31ヶ所のうち11ヶ所を浦安市に引継ぎ合意

内田議員 企業庁は新経営戦略プランに基づく清算会計設置方針を策定したが、多くの課題が残っている中で清算会計設置は時期尚早と考えるがどうか。

内田議員 浦安市、千葉市との包括協議の進捗状況はどのようになっているのか。

企業庁長 浦安市及び千葉市に引き継ぐ公共施設については、これまでの包括協議を通じて、浦安市では約

●県政や浦安市のご相談はお気軽にどうぞ

内田えつし 県議事務所
〒279-0041 浦安市堀江3-22-1 TEL.047-351-6030